

4歳児やま組 11月

とうきょうすくわくプログラムの一環として、講師の木村先生をお迎えし、造形活動を楽しみました。最初は、大きな白い画面に、ローラーを使って少しずつ着色を楽しんでいましたが、慣れてくると、手も足も道具に変身！のびのびと「表現活動」を楽しみました。



4歳児やま組 12月

先月に続き講師の木村先生にご来園いただき表現活動を楽しみました。前回みんなで作った「森」に、園庭でとれた本物の葉っぱやススキを貼り付けて、さらに“わくわく”する森にしました。また、落ち葉に絵の具を塗り、障子紙を当ててこすり、「落ち葉版画」も楽しみました。大きな大きな森を前に、ダイナミックに枝や山を配置し、テープで貼ったり、いろいろな色で落ち葉版画を楽しんだり、じっくりと楽しんだ子どもたち。やってみる中で、葉の表ではなく、裏側に絵の具をつけた方が葉脈が浮き出やすいことに自分たちで気づく姿もありました。



みんなで作った森の中で、劇をしました。その様子と「こどもかい」で保護者の方や地域の方にも見いただきました。いろいろな動物などになりきったり、なりきるためのお面やお家を作ったり、全てが子どもたちの「表現」です。



5歳児そら組 11月

5歳児そら組は講師の木村先生と「海」の世界の表現を楽しみました。

海の中は、ローラーを使って様々な色が織りなす海の色を表現したり、刷毛やスタンプで波や泡を表現したりしました。

海の中の生き物は、新しい技法に挑戦！厚紙にひもやボタンを張り付け、その上からアルミホイルを巻き、凹凸を作ったものにマジックで着色しました。

ダイナミックな表現や新しい技法に子どもたちはわくわく探究し、教師もすくすく学び、まさに、「すくわく」のひと時でした。



5歳児そら組 11月

11月の活動で広い海の世界の表現活動を楽しんだので、今回は「波」を作ってみることにしました。

「ざぶ～ん ざぶ～ん」「ちゃぷちゃぷ」と自然に波音を口ずさみながら筆を動かす子どもたち。色合いや白波の加減にも「ここ もうちょっと白いほうがいいね」など、本物らしくという自分たちなりのこだわりにも妥協せずじっくり取り組む姿はさすが年長児。

「よし これで完成！」と活動が終了するのも、子どもたちの「納得」次第です。

絵具の特性に向き合い、色や風合いにじっくりこだわって作り、子どもたちの探究がたくさん詰まったこの波や、大きな海で、どんな海の生き物が、どんな表現を楽しむでしょう・・・



みんなで作った海の中で、劇をしました。その様子と「こどもかい」で保護者の方や地域の方にも見いただきました。お面に、衣装に、大道具、必要なものやあったらもっと素敵になるものを子どもたちが考えて作りました。仲間と一緒に知恵と力を合わせて作り上げた劇そのものが、「表現」の集大成でもあります。

